

# 株式会社JR東日本商事行動計画

仕事と生活の調和を図った働きやすい雇用環境づくりへの取り組みを通して、社員一人ひとりがその能力を最大限発揮し、いきいきと働くことのできる企業を目指す

1. 計画期間 2021年4月1日 ～ 2026年3月31日

## 2. 目標

女性社員の定着を図ることは、多角的な視点や発想で業績向上に資すると捉え以下の目標のとおり取り組む

### 【目標1】

管理職に占める女性社員の割合を2021年度の8%から20%とする

2021年 4月 多様化する社員の働き方に対応し、自己都合休職に関する就業規則を改定(自己都合休職期間の延長)

2022年 4月 新卒採用における女性社員比率 40%以上を継続する

2023年11月 管理職候補者を対象としたキャリアアップへの意識啓発を目的とした研修を実施

2024年 4月 ダイバーシティを推進する組織にて、女性活躍も含めた目標設定を行う

2025年 4月 育児・介護を理由とした離職者 0を目指す



## 【目標2】

仕事と生活の調和を図るため、社員一人あたりの有給休暇取得率を70%以上とする

### <取組内容>

2021年10月 継続して社員の有給休暇取得率及び時間外労働をデータ化し、管理職に  
情報提供する

年間休日明示に併せ、年休遡日を設定し、全社員へ年休取得を促す

2023年 4月 部署ごとに有給休暇取得率向上、時間外労働削減の計画を策定する

2025年 5月 有給休暇取得率と時間外労働について業績評価項目に追加し、生産性  
向上が図られた団体及び個人を評価する制度を構築する

